

(別紙1)

平成26年度 都道府県農業関係研究員等専門研修
「耕地雑草の防除対策立案のための調査・研究手法」
日 程 (案)

	8:45	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00			
8/20 (水)					受付	雑草生物 情報デー タベース について 中谷敬子	雑草の診断 と増減のし くみ 浅井元朗	雑草の埋土種 子調査の意義 と概要 小林浩幸	休憩・ 移動	実習1 (1班) 同定・識別 (2班) 簡易植生調査 (3班) 埋土種子調査	移動・ 宿泊施 設 チェックイン	情報 交換 会
8/21 (木)	実習2 (1班) 簡易植生調査 (2班) 埋土種子調査 (3班) 同定・識別		休憩・ 移動	雑草害と 防除対策 の経済評 価 関野幸二	雑草の生物 的特性と試 験研究での 取扱い 内野彰	昼食	外来雑草対 策のための 空間管理の 必要性 黒川俊二	雑草発生状況 の現地調査 データ解析手 法とその活用 例 大川茂範	病虫害分野に おける農業登 録促進の取り 組み例(マイ ナー作物につ いて) 松崎聖史	休憩・ 移動	実習3 (1班) 埋土種子調査 (2班) 同定・識別 (3班) 簡易植生調査	
8/22 (金)	県レベルの難防 除雑草の総合的 対策事例 酒井長雄	休憩	グループ討議および総合討論		開 講 式							

- 1) 受付は8月20日(水)12時30分より研修会場の中央農業総合研究センター大会議室(本館1階)で行います。
- 2) 実習は3班に分かれて行ないます。いずれの班も3種類の実習を行ないます。都合により部分参加となる場合、参加を希望する実習項目をお知らせください。
- 3) 参加申込受付後に、参加者に雑草研究に関する経歴および雑草管理に関わる事項の提出様式を送付します。いただいた回答にもとづいて、実習班およびグループ討議の編成を行います。指定の期日までに提出してください。
- 4) 本研修では、水稻作、麦作、大豆作等、個別の作物の雑草対策の各論に関する講義は行いません(「コーディネーター支援新品種・新技術研修会」にて行う予定です)。前記の様式に、現場での問題点や解決したい事項等の質問欄を設けます。中央農研の講師は事前にそれら質問・要望事項に目を通した上で研修に臨みますので、実習等の時間帯を有効に活用して、積極的な意見交換を行ってください。
- 5) 情報交換会は1日目の17時45分より共同利用施設食堂で行います。会費は3,500円程度です。
- 6) 研修には参加できないが、研修テキストの入手を希望する方は別紙2)の最下行に記入例を参考に部数と送付先を記載してください。余部の範囲で郵送します。